

悪性黒色腫認知度調査

1. 研究の対象

2023年12月1日から2025年3月31日の期間に新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科を初診された患者さん

2. 研究目的・方法

日本では皮膚癌は稀であり社会での認知度が高くありません。日本での悪性黒色腫患者さんでは、海外の患者さんに比べて病気がより進行した状態で初めて皮膚科を受診される方が多く、早期受診・早期発見がより重要となります。そのため皮膚癌の啓発が重要となりますが、その基礎データとして、上記の対象患者さんから得られた聴取記録と臨床データを用いて、悪性黒色腫（メラノーマ）という病気の認知の有無と患者さん側の因子（性別、年齢、悪性の不安の有無、受診行動までの期間など）の関連の有無を解析します。

3. 研究期間：実施許可日 ～ 2027年 3月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、日常診療で得られた問診票記載及び診療録情報を用いて、初診患者さんにおける悪性黒色腫認知の有無と患者背景因子、受診行動との関連を後方視的に解析します。既存の情報を用いて解析しますので、新たな侵襲や介入は伴いません。

5. 研究組織

新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科 結城明彦、竹之内辰也、高塚純子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（皮膚科）

当院研究責任者：結城明彦

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111